

「今日ぞ鍛ふ 明日を誓ふ」― 新年度のスタートにあたって

校長 おおたにしんや 大谷 慎也

平成29年度さいたま市教育委員会人事異動により、伝統ある木崎中学校に新たな栄光の軌跡を残された、大澤 敬 校長先生の後を引き継ぎ、4月3日に着任いたしました 大谷 慎也 です。よろしくお願い申し上げます。

桜の花びらが舞い、幾種もの花が咲き誇る春たけなわの本日、保護者の皆様ならびに地域の皆様のお蔭をもちまして、無事始業式および入学式を挙行することができました。そして、270名の新入生を迎え、2年生290名、3年生299名、計859名の生徒とともに、教職員一同、本年度の教育活動の第一歩を踏み出すことができました。心より感謝申し上げます。

平成29年度の本校の教育につきましては、昨年度を継承し、学校教育目標「よく考えて行動する生徒 思いやりのある生徒 はつらつとした生徒」を掲げ、学校経営方針「きれい大好き 木崎中」「本気 本物 木崎中」として、生徒一人ひとりを大切にした教育活動の充実を図ってまいり所存であります。目標達成に向けて、校歌の歌詞「今日ぞ鍛ふ 明日を誓ふ」に倣い、生徒が充実した一日を送り、明日への期待感を抱けるように、まず、あいさつを交わすことや時間を守ること、授業に集中すること、靴をそろえることなど、日々当たり前のことを一所懸命行い、小さなことでも一つずつ着実に積み上げていく「凡事徹底」の風土を創っていきたくと考えます。次に、そこで培われる力によって、各生徒が自己の夢の実現に向けてその折々目標を掲げ、さらなる歩みを進められるように教職員が寄り添ってまいります。本日、生徒には、「さわやかなあいさつ」・「少しの気配り」・「響く校歌」の三つを意識して取り組み、自ら「木崎中の品格」をさらに高めていってほしいとお願いしました。

新年度がスタートしました。心新たに全教職員の英知を結集して、変化が激しく、グローバル化が進む国際社会の中で未来を切り拓いていく「生きる力」をはぐくむ教育に努めてまいります。保護者・地域の皆様には、本校の教育の充実と進展のために、温かい御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。